

先端医用工学センター (Biomedical Engineering Center)

奥井 理 予 (おくい みちよ) 講師



出 生 年 : 1972 年
在 籍 : 2005 年 4 月～
最 終 学 歴 : 広島大学大学院医学系研究科博士課程後期修了
学 位 : 博士(薬学)
学 位 論 文 : ダウン症関連領域からクローニングされたMNB遺伝子の発現解析
専 門 分 野 : 分子生物学、細胞生物学
前 職 : 慶応義塾大学医学部助手
留 学 : St. Jude Children's Research Hospital (2008.11～2010.9)
資 格 : 薬剤師免許
学 会 : 日本分子生物学会、日本薬学会、日本癌学会、アメリカ癌学会

論文掲載

“Correlation between morphology and EGFR mutations in lung adenocarcinomas Significance of the micropapillary pattern and the hobnail cell type”

(Ninomiya H, Hiramatsu M, Inamura K, Nomura K, **Okui M**, Miyoshi T, Okumura S, Satoh Y, Nakagawa K, Nishio M, Horai T, Miyata S, Tsuchiya E, Fukayama M, Ishikawa Y.)
Lung Cancer 63(2), pp.235-240, 2009

その他

○海外出張

American Association for Cancer Research 100th Annual Meeting 2009
April 18-22, 2009 Colorado, Denver, USA

吉 田 薫 (よしだ かおる) 講師



出 生 年 : 1970 年
在 籍 : 2004 年 6 月～
最 終 学 歴 : 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻博士課程修了
学 位 : 博士(理学)
学 位 論 文 : ニシン精子活性化タンパク質による精子活性化機構の生理生化学的研究
専 門 分 野 : 細胞生理生化学、生殖生物学
前 職 : 科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業「内分泌かく乱物質」岩本チーム研究員
学 会 : 日本動物学会、日本分子生物学会、日本生殖医学会、日本ヒトプロテオーム機構

論文掲載

“Functional implications of membrane modification with semenogelins for inhibition of sperm motility in humans.”

(Yoshida K, Krasznai ZT, Krasznai Z, Yoshiike M, Kawano N, Yoshida M, Morisawa M, Tóth Z, Bazsáné ZK, Márián T, Iwamoto T.)

Cell Motil Cytoskeleton 66(2), 99-108, 2009

学会・研究会・シンポジウムでの発表・講演

(研究会口頭発表)

「カタユレイボヤ精子誘引物質 SAAF の精子受容体同定の試み」

(吉田薫、稲葉一男、吉田学)

第 5 回鞭毛ダイニン研究会、東京大学理学部 2 号館大講堂

2010 年 3 月 23 日

「精囊分泌タンパク質 SVS による精子受精能抑制機構」

(荒木直也、河野菜摘子、宮戸健二、吉田薫、吉田学)

第 5 回鞭毛ダイニン研究会、東京大学理学部 2 号館大講堂

2010 年 3 月 23 日

(シンポジウムでのシンポジスト)

「ヒト精囊分泌タンパク質 SEMG1&2 による精子受精能獲得過程の制御」

(社)日本動物学会第 80 回大会・第 8 回受精シンポジウム(静岡グランシップ)

2009 年 9 月 18 日

(ポスター発表)

「マウス精子受精能獲得における精囊線タンパク質 SVS の機能解析」

(荒木直也、吉田学、吉田薫)

(社)日本動物学会第 80 回大会(静岡グランシップ)

2009 年 9 月 17 日

“Proteome Analysis of Tissues from Ascorbic Acid-deficient Rats”

(Takashi YAMAGUCHI, Kaoru YOSHIDA, Hiromi HAGWARA)

TOIN International Symposium on Biomedical Engineering 2009

2009 年 10 月 30 日

「アスコルビン酸により発現調節されているタンパク質の同定」

(山口貴史、吉田薫、萩原啓実)

第 32 回日本分子生物学会年会(パシフィコ横浜)

2009 年 12 月 9 日

「AR コリプレッサー TZF のマウス精巣での局在」

(佐古典久、佐々木克稔、鎌倉将、山崎加奈子、吉田薫、萩原啓実)

第 32 回日本分子生物学会年会(パシフィコ横浜)

2009 年 12 月 9 日

「金コロイド粒子のマウス体内動態」

(波田野賢一、萩原啓太郎、村田雄輔、**吉田薫**、萩原啓実)

第 32 回日本分子生物学会年会 (パシフィコ横浜)

2009 年 12 月 12 日

その他

○特許申請等

「セミノジェリンの精子運動抑制因子 (SPMI) 部分を認識するモノクローナル抗体、及び、これを用いる検出方法」

(佐藤至、吉池美紀、**吉田薫**、岩本晃明、向井敏二、児島浩一郎、山崎肇史、高野昇一)

特許 4327436 聖マリアンナ医科大学、学校法人桐蔭学園 登録日 2009-06-19

○補助金・助成金等

科学研究費補助金・若手研究(B)

「精囊分泌タンパク質による膜ラフトを介した精子機能制御機構の解明」

研究代表者 平成 19-21 年度

科学研究費補助金・基盤研究(B)

「受精時における精子受精能制御機構の解明」

研究分担者 平成 21-23 年度

科学研究費補助金・基盤研究(C)

「精囊蛋白をマーカーとした精子の質を判定する検査法の確立」

研究分担者 平成 20-22 年度